



学校名

香川県立志度高等学校

省資源・省エネルギー推進コース

グループ名 志度高等学校 生徒会

グループ紹介

志度高等学校の生徒384人での取り組みです。中心となって企画・運営を行うのは生徒会役員会の20名です。震災被害の影響が拡大しつつあり、15%以上の節電が必要とされる今、私たちにできることを考え、実践していきます。

目標

今こそ本気で省エネルギー 私たちにできることは？

指標

- ①消灯確認100%をめざす。
- ②緑のカーテン作り、校内緑化に取り組む。
- ③生徒会新聞にて省エネルギー啓発運動に取り組む。

計画

次に挙げる3つの視点から、私たちが貢献できる省エネルギー活動に取り組めます。

### 【視点1】 エネルギー節約

取り組み① 消灯確認100%をめざす

教室移動時、放課後など、教室が無人となる時間帯の消灯を確実にを行います。クラスの学級委員が責任者となり、消灯確認を行い、確認記録簿にチェックします。実際の節電効果はもちろんのこと、この取り組みを通じてエネルギー節約に関する私たち自身の意識を高めます。

### 【視点2】 積極的省エネルギー

取り組み② 緑のカーテン作り、校内緑化に取り組む

夏の教室のクーラー消費電力を削減するために、緑のカーテンをつくります。また、校内の緑を増やす緑化運動に取り組めます。

生徒会役員会を中心に有志を募り、ヘチマ、ゴーヤの苗を育て、教室南面に緑のカーテンを作るほか、校内緑化運動に取り組み、CO2削減への意識を高めます。

### 【視点3】 省エネルギー社会の実現に向けて学校からの発信

取り組み③ 生徒会新聞にて省エネルギー啓発運動に取り組む

①②の取り組みをはじめとし、節電、省エネルギーに関する記事を生徒会新聞などで特集し、家庭、地域社会に向けて啓発活動を行います。

エアコンの設定温度、冷蔵庫の開閉、無駄な照明の消灯。省エネルギーに関して、私たちが取り組める、そして、取り組むべき活動はたくさんあります。省エネルギー社会の実現に向けて、学校の中だけでなく、家庭や地域社会に対して、志度高校から発信できることを探し、啓発活動を行います。